

新入所者の皆さんよろしくね



3月や4月は別れや出会いの季節ですが、3/31当事業所の3名が就職と共にひばりを卒業してどことなく寂しいと思っていましたら 4/1 の新年度には2名、そして4/6から1名の新利用者が仲間入りし再びご利用者38名に戻りいつものひばりになりました。学校を卒業したばかりの方もおりますがまだ一ヶ月と思えないほど作業に取り組んでおります。4/24には初工賃日でしたがどのように使うのかな… 事業所としてお仕事が出来るように頑張らなくちゃね。(記念に隣の庭でパチリ！)

～今年のお花見はささやかに～



例年お花見と言えば市内の公園などに出向いて桜の花を愛でながら皆が輪になってお花見弁当を食べ、遊具や走り回って楽しんでいました。今年ばかりは今までにない光景になりました。ひばりにポニーそれぞれの作業所に分かれ、職員が準備した桜ならぬ水仙等の花をテーブルに飾

りご利用者も間隔を空けた席でお花見弁当におだんご、そして好みの飲み物でそれは静かな花見でした。それでも皆さん満腹で満足のような様子でした。とにかく皆さんを守り感染防止を図る意味で、普段何気ないお花見が本当に有難かったなと思います。

浜名湖みかんご寄贈

2/28 毎年この頃は静岡県浜松市の加茂令様から自らの農園から取り立てみかんが届きますが、今年も沢山頂きました。利用者、役職員にお裾わけしました。



嬉しいひな祭り



3/3 ひな祭りは桃の節句として女の子の健康を願うものですが、男性もお相伴に預り桜餅を頂き、こちらもささやかなひな祭りの行事でした。

ピカピカとんぼ届く

以前に飾り花のご紹介をしましたが、また杉岡様の祖母が作られたとんぼ飾りを頂きました。何でもデイサービスに通所しておりますが、そこで作られたそうです。金紙銀紙の羽根がゆらゆらピカピカ和みます。



4月始めにはひばり作業所の天窓から突然雨漏りしてしまい業者が3回程の補修で無事終了。次は昼休みの過ごし方です。このコロナ時期はどうしても体が鈍ってしまいますので卓球組みが多くなっています。そして上を見上げれば鯉のぼりが、滝を登った鯉が龍になった故事にあやかり男の子の前途を祝うものです。またこの季節は最も美しい花々を見せてくれますが、ご利用者からチューリップが届きました。最後はプリンターです。最近従来の機器の調子が悪くなり新型2万8千円でも購入しました。これでA3判カラーもバツリに！

ひばりであったアレコレ特集

就職おめでとうこれから元気でね

お祝い会特集

新年度は既に始まりましたが、型コロナに配慮したささやかなおりましたが原田さんからサプライ
4月私達作業所から利用者の3 食事を兼ねたお祝い会を催しま
人が大きく羽ばたきました。就 した。司会進行は利用者大竹君 奏で熱唱されると言う本心に
職先は市内高見町の社会福祉法 が務め、まず管理者の挨拶に続きに残る会になりました。
人南相馬福祉会です。お年寄り 利用者渋谷さんからもお祝いの
の特養やデイサービスを運営す 言葉が伝えられました。そしてい
る施設で昨年8月から半年にも よいよ職員特製のちらし寿司に お別れは寂しく辛いものです。
渡る実習そして面接試験を経て ご家族や元職員から差入れのあ 皆でアーチを作り3人の門出を
自分の力で見事合格の切符を手 ったお菓子などが並びました。 祝いました。皆様の今後のご活
にしました。本当におめでとう 美味しいお食事はあつという間終 躍とご健勝を
ございます。そこで3月27日、新 えると今度は就職組の伊佐見さ お祈りします。

記念品の色紙

ん原田さん泉君からのお礼や今後の決意が述べられましたが一抔の寂しさある以上に喜びの言葉で溢れていました。

次は仲間から花束、色紙に印鑑セットが贈られました。最後は全員で生演奏の「贈る言葉」を歌い

笑顔で卒業の
皆さん

泉さんの
挨拶

原田さん
熱唱

アーチで
お別れ

写真の ご説明

記念品の色紙 印鑑セット	司会大竹くん	渋谷さん挨拶
-----------------	--------	--------

吉田様指導で
風車作りに挑戦

今年の3月からは隣家でもあり、また法人の第三者委員にもなっている吉田様が一日の作業が終え一段落した職員に、とっておきの「かざぐるま」作りの指導を頂きました。竹製のもありますがまずは荷造用のビニール製テープです。4本のテープを井桁に組み、次々畳むこと数回、ビーズに針を通して篠竹に付ければ出来上がりですが、中々思うようには参りません。何時の日か製品化を目指し奮闘中ですが不器用な職員ばかりで今日も頑張ります。

手前が竹製風車で、奥が荷造テープ製風車

【今後の行事予定】

5月11日 ひばり監査(予定)
5月20日 " 理事会(予定)
5月22日 " 総会(予定)

